

初日は、鳥取の伝統芸能「^{こうじんかぐら}荒神神楽」の上演や、視覚障がいの天才ヴァイオリニスト・^{かわばたなりみち}川島成道氏のコンサートを実施

第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会

「あいサポート・アートとっとりフェスタ」

クライマックスイベント開催

いよいよフィナーレ！みんなで一緒に楽しめるアートの祭典

■開催期間：平成26年11月1日（土）～11月3日（月・祝）

■開催場所：とりぎん文化会館（鳥取市尚徳町101-5）



大会キャラクター
パレットくん



大会キャラクター
アートリビー

鳥取県は、7月12日（土）から開催されている第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会「あいサポート・アートとっとりフェスタ」のクライマックスイベントを11月1日（土）～11月3日（月・祝）に開催します。

全国障がい者芸術・文化祭は、芸術及び文化活動への参加を通じて、国民の障がいへの理解と認識を深め、障がいの生活を豊かにし、自立と社会参加の促進に寄与することを目的としています。本イベントは毎年全国持ち回りで開催されており、鳥取県で開催する本大会は「障がいを知り、共に生きる」をテーマとしています。これまで先催県の多くが3日間だけだった開催期間を約4ヵ月間に大幅拡大して、このたび11月1日（土）～11月3日（月・祝）に大会の最後を飾るクライマックスイベントを開催します。

11月1日（土）のクライマックスイベント初日には、シンガーソングライター・川嶋あいさんのミニコンサートをはじめ、世界的にも活躍する視覚障がいの天才ヴァイオリニスト・川島成道氏によるヴァイオリンコンサートや、県立米子養護学校と県立日野高校の生徒が合同で演じる伝統芸能「荒神神楽」の上演。

2日目は鳥取県で活躍する演劇団体「鳥の劇場」がプロデュースをした、障がい者と健常者が共に作る「じゆう劇場による演劇」や手話の魅力あふれる「日韓手話演劇」、左手のみで演奏を行うピアニスト・館野泉氏によるリサイタルを実施します。

最終日には世界的に活躍をするコメディィデュオ・が～まるちよばによるステージ、そして出演者、イベント参加者全員が手話で「ふるさと」を大合唱するグランドフィナーレを開催します。

その他、多数のゲストや、各種参加型イベントにて、第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会「あいサポート・アートとっとりフェスタ」のフィナーレを盛り上げます。

大会概要

- 【開催期間】 平成26年7月12日（土）～11月3日（月・祝）
- 【場所】 とりぎん文化会館（鳥取市）・倉吉未来中心（倉吉市）・米子市公会堂（米子市）ほか
- 【内容】 障がい者と健常者が共に表現・鑑賞・体験する場として、各種催しを開催
美術・文芸作品の展示、音楽、演劇、郷土芸能、ダンス等の舞台発表、
シンポジウム、ワークショップ、バリアフリー映画の上映等
- 【主催】 厚生労働省 鳥取県 鳥取市
- 【URL】 <http://www.14geibunai.jp/>

開催イベントイメージ



伝統芸能「荒神神楽」



じゆう劇場による演劇



グランドフィナーレ

クライマックスイベント 1日目 11月1日(土)

とりぎん文化会館(鳥取市)

<オープニングステージ> 10:00-11:50

梨花ホール

- 川嶋 あいミニコンサート
社会貢献活動に精力的に取り組む川嶋あいによるミニコンサートを開催



- 県立米子養護学校・県立日野高校合同「荒神神楽」
鳥取県に伝わる伝統芸能「荒神神楽」を両校の生徒が共に披露



障がい者と健常者の合同企画

- 特別支援学校合同合唱
約400人の生徒による大合唱



- もう中学生「ひとつになろう」プロジェクト
大会開始時から4カ月に渡り、創作した段ボールアートをお披露目



©YOSHIMOTO KOGYO CO.,LTD.

- 段ボール！落書きアート 10:00-16:00
巨大オブジェを作る『もう中学生』とのコラボ企画
- GABEZ(ガベジ)とリズム体操 ①12:00/②14:00
「ダンス&サイレントコメディ」GABEZ(ガベジ)によるワークショップを開催
- 手話を学ぼう ①13:00/②15:00
手話について楽しく学べるワークショップを開催

第2会議室

- 川島 成道ヴァイオリンコンサート 16:00-17:30
世界を舞台に活躍する、ヴァイオリニスト川島成道によるステージを開催

梨花ホール



障がいのあるアーティストによる演目

川島 成道 プロフィール
1971年、東京生まれ。視覚障がいを負った幼少期にヴァイオリンと出会い、桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。1997年、同院を同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステイタスの称号を授与され首席卒業。その後、英国と日本を拠点にソリストとして精力的な活動を展開している

- 糸賀 一雄顕彰イベント 12:00-15:00
今年で生誕100周年を迎える鳥取県が生んだ「障がい福祉の父」である糸賀一雄を顕彰するイベントを開催

小ホールなど



石見県史(公刊)糸賀一雄記念財団

- バリアフリー映画 第1会議室
①「幸せの黄色いハンカチ」11:00
②「パコと魔法の絵本」14:00

クライマックスイベント 2日目 11月2日(日)

とりぎん文化会館(鳥取市)

- じゆう劇場による演劇 10:00-12:00
鳥取の劇団「鳥の劇場」がプロデュースした障がい者と健常者が共に作る演劇を上演

梨花ホール



提供：鳥の劇場

障がい者と健常者の合同企画

- 日韓手話演劇 13:00-14:30
国の垣根を越えた手話の魅力あふれる演劇を上演



障がい者と健常者の合同企画

- 館野 泉 ピアノリサイタル 16:00-17:30
左手のピアニストとして、世界中から幅広い支持を集める館野泉によるピアノリサイタルを開催



満田聡:撮影

障がいのあるアーティストによる演目

館野 泉プロフィール
1936年東京生まれ。CDリリースは130枚にのぼる。2002年右半身不随となるが2004年「左手のピアニスト」として復帰。2012年NHK大河ドラマ「平清盛」テーマ曲・エンディング音楽のソリスト

- 花*花コンサート 15:30-
紅白にも出場した「あ〜よかった」でお馴染みの花*花が登場

小ホール



- ジェネシスオブ エンターテイメント
車イスダンス 12:00-
観客を魅了する、車イスダンスを披露



障がい者と健常者の合同企画

- バリアフリー映画 第1会議室
①「武士の家計簿」11:00
②「時をかける少女」14:00

- マッサージで疲れを癒そう 10:00-16:00
鳥取盲学校によるマッサージ体験。
- ダンスワークショップ ①12:00/②14:00
ステージで踊ることも出来る、ダンスのワークショップ
- 因州和紙アート ①13:00/②15:00
因州和紙を使って花を作るワークショップ

第2会議室

クライマックスイベント 3日目 11月3日(月・祝)

とりぎん文化会館(鳥取市)

<ファイナーレステージ> 13:30-16:35

梨花ホール

■が〜まるちょぼステージ
言葉や文化や年齢を超えた
パフォーマンスで、
誰でも楽しめるサイレント
コメディを実施



■Paix(ペペ) メッセージコンサート
鳥取県出身の女性デュオ
Paix(ペペ)によるライブを開催。



■ハンドサインステージ
手話を取り入れたダンスで
人気のハンドサインによる
ダンスパフォーマンス



■グランドフィナーレ
出演者、参加者全員が手話で
「ふるさと」を大合唱。
あいサポート・アート
とっとりフェスタの
グランドフィナーレ



障がい者と健常者の合同企画

■基調講演 13:30-14:15

慶應義塾大学商学部教授の中島隆信氏が
「共生社会」をテーマに講演会を開催

梨花ホール

■デフ・パペットシアターひとみ 11:00-12:30

ろう者と聴者が作る「デフ・パペットシアターひとみ」の
本格人形劇

小ホール

■金澤 翔子 書道パフォーマンス 13:00-13:30

NHK大河ドラマ「平清盛」の
題字も担当した人気書家、
金澤翔子による
書道パフォーマンス



■スイーツ甲子園鳥取県予選 &

は〜とふる物産展 10:00-15:20
福祉関連事業所がスイーツの味を競う

フリースペース

■バリアフリー映画

①「博士の愛した数式」11:00
②「最強のふたり」14:00

第1会議室

■スキンケア&メイク講座 10:00-16:00

プロのメイクアップアーティストによるメイクを体験

第2会議室

■ロケットくれよんの音楽で遊ぼう ①12:00/②14:00
ロケットくれよんによるワークショップ

■YASUのエアブラシアート ①13:00/②15:00

世界的に活躍する「YASU」によるエアブラシを使った
アート体験を実施

11月1日(土)~11月3日(月・祝) 共通イベント

とりぎん文化会館(鳥取市)

■スポーツレクリエーション 10:00-16:00

ハンドアーチェリーやボッチャなどのスポーツを体験

第4会議室

■スヌーズレン体験 10:00-17:00

(11月3日は16:00まで)

音や光で癒される「スヌーズレン」の世界を体験

第5会議室

■グルメカフェ 10:00-16:00

美味しいスイーツやお菓子を販売

フリースペース・屋外

■あいサポート メッセージ展示

一般の方から著名人まで、「あいサポート運動」に
共感した方々の色紙を展示

とりぎん文化会館 館内

■もう中学生の段ボールアートプロジェクト完成作品展示

お笑い芸人の「もう中学生」が県内を回って集めた
段ボールを使用して作った巨大オブジェを展示

■スタンプラリー

会場におかれた7つのスタンプを集めるとプレゼント進呈

参考

「あいサポート運動」とは

障がい者に対してちょっとした手助けや配慮などを実践することで、障がい者が暮らしやすい社会を作っていくことを目的とした運動。平成21年に鳥取県で始まった「あいサポート運動」は現在、島根県・広島県・長野県・奈良県、埼玉県富士見市・三芳町、韓国江原道にも活動の輪が広がっています。鳥取県では、様々な障がいを正しく理解し、手助けや配慮ができる「あいサポーター(障がい者サポーター)」制度を創設。あいサポーター普及の為、地域や学校、職場などにおいて、積極的にあいサポーター研修を実施した結果、現在全国に22万人を超えるあいサポーターが誕生しています。



あいサポート運動
シンボルマーク

<本リリースに関するお問い合わせ先>

第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会実行委員会事務局 担当:小泉

(鳥取県庁 全国障がい者芸術・文化祭課内)

TEL:0857-26-7157 FAX:0857-26-8136